

焼き鳥店代金計算表 手順

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	焼き鳥とりよし代金計算表						メニュー一覧		
2							番号	商品名	単価
3	注文表						101	ビール(中)	500
4	番号	商品名	数量	単価	小計		102	生ビール(中)	600
5							103	生ビール(大)	800
6							104	日本酒(2合)	700
7							105	冷酒	1000
8							106	レモンサワー	450
9							107	梅サワー	450
10							108	ウーロンハイ	450
11							109	コーラ	300
12							110	ジュース	300
13							201	冷や奴	400
14							202	焼き鳥	600
15							203	肉じゃが	500
16							204	刺身盛り	1500
17							205	鳥唐揚げ	500
18							206	かつおたたき	800
19							207	鳥わさ	600
20	合計						208	いか一夜干し	800
21							209	和牛網焼き	1200
22							210	お茶漬け	600
23									

上記の入力例を参考に、次の手順でデータを入力しましょう。

※見やすいように、列幅を調整してあります。

- 【メニュー一覧】の【番号】は、オートフィルを利用して入力します。
- 「焼き鳥店代金計算表」というファイル名で、【ドキュメント】に保存します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	焼き鳥とりよし代金計算表						メニュー一覧		
2							番号	商品名	単価
3	注文表						101	ビール(中)	500
4	番号	商品名	数量	単価	小計		102	生ビール(中)	600
5	103	生ビール(大)	7	800	5,600		103	生ビール(大)	800
6	104	日本酒(2合)	2	700	1,400		104	日本酒(2合)	700
7	106	レモンサワー	3	450	1,350		105	冷酒	1,000
8	107	梅サワー	4	450	1,800		106	レモンサワー	450
9	108	ウーロンハイ	2	450	900		107	梅サワー	450
10	201	冷や奴	1	400	400		108	ウーロンハイ	450
11	202	焼き鳥	8	600	4,800		109	コーラ	300
12	203	肉じゃが	2	500	1,000		110	ジュース	300
13	206	かつおたたき	2	800	1,600		201	冷や奴	400
14	207	鳥わさ	3	600	1,800		202	焼き鳥	600
15	208	いか一夜干し	1	800	800		203	肉じゃが	500
16	210	お茶漬け	5	600	3,000		204	刺身盛り	1,500
17	101	ビール(中)	2	500	1,000		205	鳥唐揚げ	500
18							206	かつおたたき	800
19							207	鳥わさ	600
20	合計				25,450		208	いか一夜干し	800
21							209	和牛網焼き	1,200
22							210	お茶漬け	600
23									

上記の完成例を参考に、次の手順で表を完成させましょう。

- ① 列番号【B】を【幅：22.50】、列番号【F】を【幅：3.00】、列番号【G】を【幅：5.00】、列番号【H】を【幅：12.00】、列番号【I】を【幅：5.50】に調整します。
- ② セル【A1】～セル【E1】に、【セルを結合して中央揃え】、フォントサイズ：【16】、【太字】を設定します。
- ③ セル【A4】～セル【E4】に、【太字】、【中央揃え】塗りつぶしの色：【黄】を設定します。
- ④ セル【A20】～セル【D20】に、【セルを結合して中央揃え】、【太字】、塗りつぶしの色：【黄】を設定します。
- ⑤ セル【G2】～セル【I2】に、【中央揃え】、塗りつぶしの色：【黄】を設定します。
- ⑥ セル【G3】～セル【I12】に、塗りつぶしの色：【オリーブ、アクセント 3、白+基本色 60%】、セル【G13】～セル【I22】に、塗りつぶしの色：【アクア、アクセント 5、白+基本色 60%】を設定します。
- ⑦ セル【A4】～セル【E20】、セル【G2】～セル【I22】に、【格子】、【外枠太罫線】の罫線を設定します。
- ⑧ セル【B5】～セル【B19】に、【番号】に対応する【商品名】が表示されるように、VLOOKUP 関数を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【商品名】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑨ セル【D5】～セル【D19】に、【番号】に対応する【単価】が表示されるように、VLOOKUP 関数を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【単価】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑩ セル【E5】～セル【E19】に、小計を求める数式（【数量】*【単価】）を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【小計】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑪ セル【E20】に、合計を求める数式を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【合計】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑫ 完成例を参考に、【番号】と【数量】を入力します。
- ⑬ セル【E5】～セル【E20】に、【桁区切りスタイル】を設定します。
- ⑭ 上書き保存します。

◆数式回答◆

手順⑧ 【商品名】を表示する数式

= IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5="" "" VLOOKUP (A5,\$G\$3:\$I\$22,2,0)
※空欄は「""」で表す

手順⑨ 【単価】を表示する数式

= IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5="" "" VLOOKUP (A5,\$G\$3:\$I\$22,3,0)

手順⑩ 【小計】を求める数式

= IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5="" "" C5*D5

手順⑪ 【合計】を求める数式

= IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5="" "" SUM (E5:E19)